

もっと知ってほしい、デイケアだからできること。

ほほえみ通信+

hohoemi



vol.10

Aug. 2020

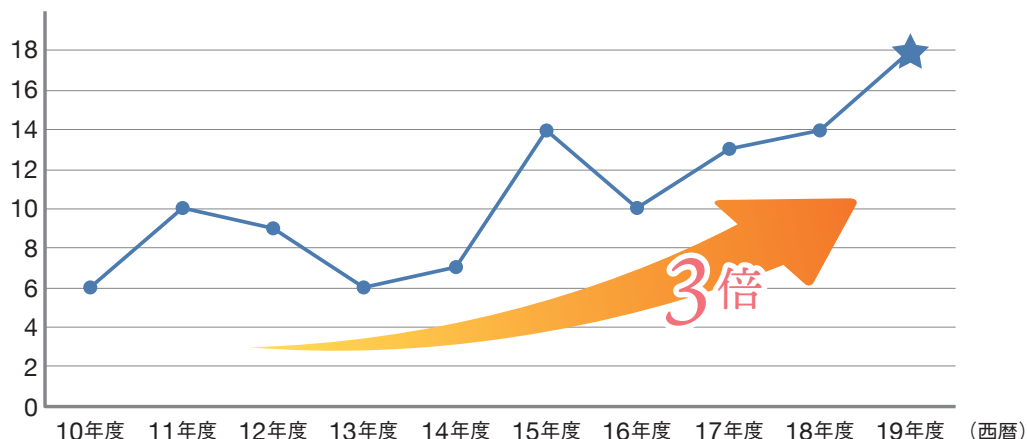
西宮協立デイケアセンター ほほえみ
西宮市津門呉羽町10-13
TEL:0798-36-6780 FAX:0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2ほほえみ
西宮市津門呉羽町9-10 1F
TEL:0798-33-3501 FAX:0798-33-3502

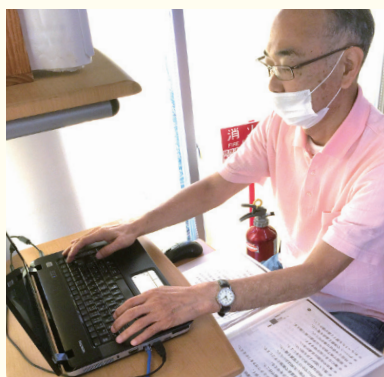
40～60代の利用者さまが増えています。

デイケアやデイサービスなど「通所型介護保険サービスは高齢の方が行くところ」というイメージをお持ちではないでしょうか？ ところが、当事業所では 2010 年から 2019 年にかけて、40～60 代の利用人数が 3 倍になっています。いま、若年層の利用がとて増えているのです。

● 年度別 40～60代の契約者数 ●



「○○できる
ようになりたい」
気持ちを大切に！



「復職したい」「家事がしたい」「電車で出かけたい」

40～60代の利用者さまにとって、デイケアを利用される目的はさまざまです。西宮協立デイケアセンターでは、より積極的に就労支援や生活範囲の拡大に向けたリハビリテーションを取り入れています。

たとえば、パソコンの使用やチラシの三つ折り、シール貼りなどの就労支援につながるような作業練習を行っています。他にも、洗濯物を干す・たたむなど、ご自宅での役割獲得に向けた家事動作練習といった実践のリハビリも行います。

また、リハビリは当デイケアのオリジナル個別メニュー表を見ながら、ご自身のペースで行えるよう工夫しています。(もちろん若年層だけでなく、ご高齢の方も負けず劣らずリハビリされています！)

お一人おひとりの目的や目標が明確化されていると、リハビリメニューはより実践的なものとなります。「○○できるようになりたい」気持ちを大切に。年齢に関わらず、デイケアは利用者さまの目標達成をリハビリテーションを通して支援します。

【裏面】デイケア利用の実例

デイケア利用の実例

復職に向けた取り組み



対象

プロフィール

年齢：61歳
職業：システムエンジニア
介護度：要介護1
疾患名：心原性脳梗塞
主症状：失語症、注意障害、難聴、運動麻痺なし

「復職に向けた取り組み」の開始前、言葉の理解・表出障害があり、簡単なコミュニケーションをとることも困難な状態であった。また、集中力・注意力の低下もみられた。

1 〈目標〉 かんたんな会話ができる



西宮協立デイケアセンターほほえみを週1回ご利用。失語症（言葉の出る難しい症状）のグループ訓練やプリントを用いた自主練習を行い、発語練習中心に実施した。

結果

言葉が出やすくなり、徐々に簡単な会話ができるようになった。

2 〈目標〉 できる作業を増やしていく



できる作業を増やすことを目標に他事業所と連携相談を行った。当事業所のご利用を週1回から週2回へ変更。言語リハビリに加えて、パソコン等を用いた簡単な事務作業を追加で行った。

結果

簡単な事務作業を安定して実施できるようになった。

3 〈目標〉 復職に向けできることを増やす



書類作成といった事務作業など、ルーチンワークを中心に実施した。「復職に向けて」という明確な目的のもと、意欲的に取り組んで実施していただいた。

結果

当初苦手意識があったが、現在は事務作業を率先して行うことができる。



まとめ

目標を日常会話の確立から開始し、現在は復職に向けた支援を継続中。ケアマネジャーや他事業所と情報共有し、利用者さまの目標に合わせたリハビリを提供した。今後も復職や社会と関われるように支援を継続していく。